

## 北海道地域4大学1高専新技術説明会に参加

(社会連携推進センター)

国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)と北海道大学産学連携本部が主催する北海道地域4大学1高専新技術説明会が、3月8日(火)、JST東京本部別館1Fホールで開催されました。本説明会は、大学や公的研究機関等の研究者が研究成果について説明し、成果の実用化に向けて広く共同研究のパートナーや開発技術の実施企業を募る場です。北見工業大学も協力機関として参画しています。今回は大学関係者、産学官連携支援機関、産業界から約60人の来場がありました。北見工業大学からは、電気電子工学科橋本泰成准教授が参加し、「脳インターフ

ェースを使ったネット仮想空間の操作技術」と題して研究の成果を説明しました。プレゼンテーションの後には研究の成果に興味を持つ企業の方々と各先生方との個別相談が行われ、さらに深い技術や共同研究の可能性等について話し合いが行われました。新技術説明会は、発表者の研究力向上に繋がる貴重なネットワーク形成の機会であり、また今後の研究・産学官連携の発展に向けた有意義な広報・情報交換の機会でもあります。今後も積極的な参加・発表を継続していきたいと考えています。



新技術説明会会場



研究を紹介する橋本准教授